



高瀬中だより

郡山市立高瀬中学校
2021年1月29日(金)
《第33号》文責:校長 草野 仁

12月実施学校評価 教職員自己評価・生徒アンケート結果 (その1)

昨年7月に、下記「学校経営の5つの柱と重点事項」の、重点事項10項目について生徒、保護者、教職員による学校評価を行いました。本紙19号～21号において、評価結果と改善策の概要についてお知らせし、2学期以降の教育活動の充実に努めてきました。

12月に実施した学校評価では、7月以降の変容を見ながら今後の課題を捉え、3学期と次年度の学校生活の充実・改善を目指します。

また、今回、次年度より高瀬小中学校コミュニティ・スクールを設置するにあたり(本紙31号参照)、「あいさつ」を小中共通の評価項目と新たに位置づけました。高瀬小中の共通課題として、健全育成のベースとなる「あいさつ」ができる児童生徒の育成に取り組みます。

【学校経営の5つの柱と重点事項】

- 1 「創造：進んで学び挑戦する生徒の育成」
 - (1) 「わかる・できる授業」展開
 - (2) 「学び合い」による活用力の育成
 - 2 「自立：自ら考え判断しやり遂げる生徒の育成」
 - (1) 人権教育の充実 (2) 生徒会活動の充実
 - 3 「健康：たくましい心と体をもつ生徒の育成」
 - (1) 心の健康 (2) 組織的な支援
 - 4 「小・中連携」
 - (1) 小中の学習の連続性・円滑な接続
 - (2) 小中連携による学習指導の工夫
 - 5 「家庭・地域との連携」
 - (1) 信頼関係構築 (2) 情報発信
- * 小中共通実践事項**
(1) 挨拶や返事がしっかりできる

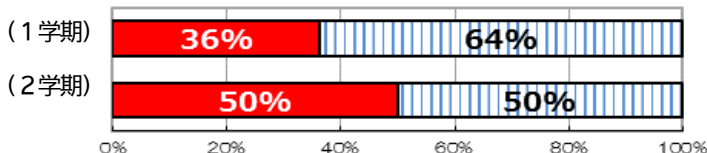
1 「創造：進んで学び挑戦する生徒の育成」

- A: とてもそう思う ■ B: まあそう思う
■ C: あまりそう思わない ■ D: 全くそう思わない

(1) 「わかる・できる授業」展開

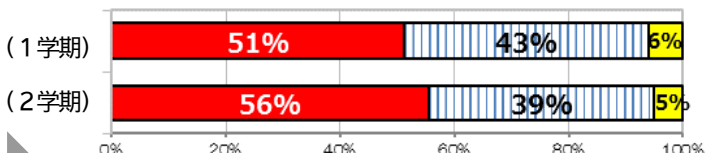
① 教職員自己評価結果

「めあて」「学習の手順」「まとめ」の明示等「わかる・できる授業」に向けた工夫・改善を行った。



② 生徒アンケート結果

「めあて」「まとめ」が明示されるなど、授業内容が分かりやすく理解できた。



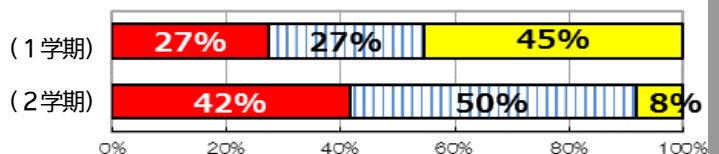
③ 成果と課題

授業改善を目指し、「めあて」「学習の手順」「まとめ」の明示や iPad (ロイロノート、タブレットドリル等) の活用 に努めました。その結果、教師、生徒ともにA評価が向上しました。Cと回答した生徒(5%)の学習状況の把握ときめ細かな個別支援等が、引き続き今後の課題です。

(2) 「学び合い」による活用力の育成

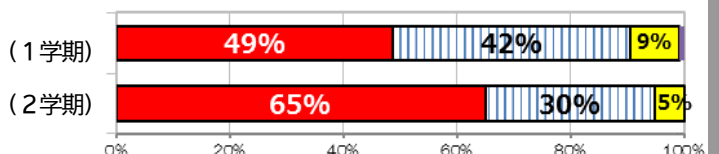
① 教職員自己評価結果

授業に「学び合い」や「話し合い」を計画的に組み入れ、思考力、判断力、表現力の育成に努めた。



② 生徒アンケート結果

班やペアでの「学び合い」や「話し合い」の中で、考えを伝えたり深めたりすることができた。



③ 成果と課題

生徒のA評価が65%に達するなど教師、生徒ともに改善が見られました。コロナ感染防止に努めながら生徒の主体的な学習活動を各教科で工夫した結果です。タブレット等ICTを活用した生徒の主体的な学習活動の工夫が今後の課題です。

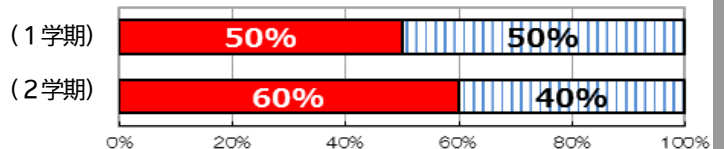
2 「自立：自ら考え判断しやり遂げる生徒の育成」

- A: とてもそう思う ■ B: まあそう思う
■ C: あまりそう思わない ■ D: 全くそう思わない

(1) 人権教育の充実

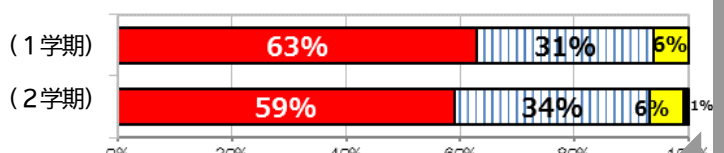
① 教職員自己評価結果

道徳や特別活動等を通して、人権を尊重し、誰にでも公平・公正に接する生徒の人格形成に努めた。



② 生徒アンケート結果

道徳の授業や学級活動、行事等で学んだことを通して、相手を尊重し誰にでも思いやりをもって接することができた。



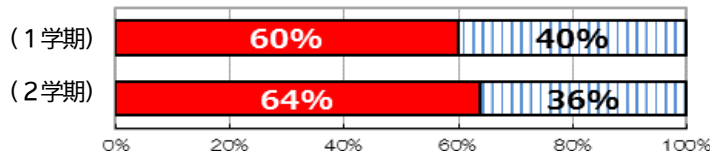
③成果と課題

道徳科や「のぞみ祭」等の学校行事を通して、望ましい集団形成や他との関りについて生徒への意図的な働きかけを行ってきました。他方、生徒は行事等の中で、様々な葛藤場面を経験しました。その経験を人間的な成長に結びつけていくための指導支援が今後の課題です。

(2)生徒会活動の充実

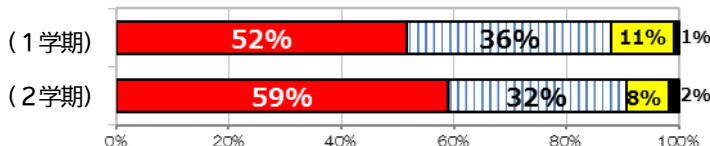
①教職員自己評価結果

生徒会活動や係活動を通して、生徒の自主性や主体性の育成に努めた。



②生徒アンケート結果

生徒会活動や係活動を通して、自ら進んで行動(自主性)したり、自ら考えて行動(主体性)したりすることができた。



③成果と課題

生徒はコロナ禍による制約がある中、「のぞみ祭」をはじめとした生徒会活動、専門委員会活動に一所懸命取り組みました。教職員A評価も64%に達しました。現在も生徒会による校則検討委員会への支援を行っています。今後も、生徒の自主性・主体性の育成に努めます。

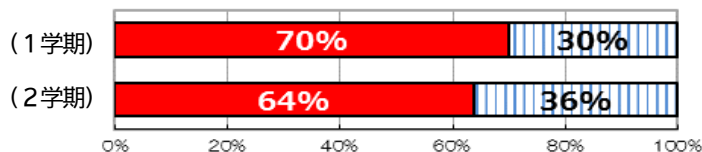
3「健康：たくましい心と体をもつ生徒の育成」

■ A: とてもそう思う ■ B: まあそう思う
■ C: あまりそう思わない ■ D: 全くそう思わない

(1)心の健康

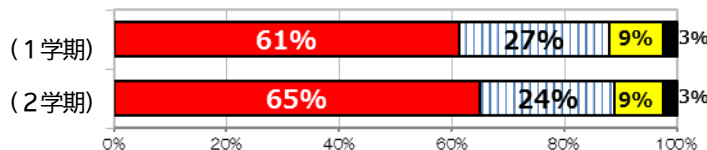
①教職員自己評価結果

教育相談、アンケート、SC(スクールカウンセラー)等との連携によりいじめや不登校等への対応・支援を行った。



②生徒アンケート結果

先生やSCが自分のことを理解し、支援してくれるので、安心して学校生活を送ることができた。



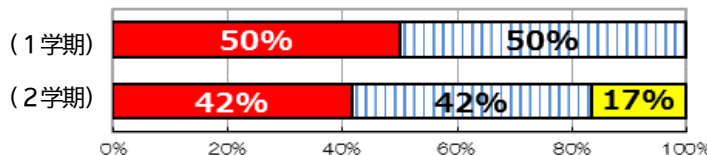
③成果と課題

1学期臨時休業中の取組みとの比較により、教職員のA評価が低下しました。一方、いじめアンケートの毎月実施や生徒支援委員会(毎週)でのSCを交えた情報交換等により問題の早期発見、教育相談や家庭との連携などの早期対応に全教職員で取り組むことができました。C、Dと回答した生徒への継続的な支援が課題です。

(2)組織的な支援

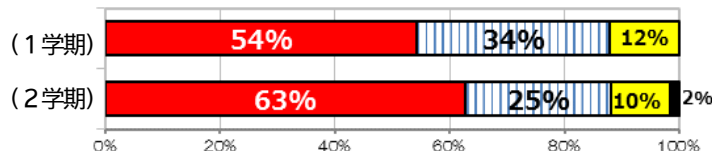
①教職員自己評価結果

支援が必要な生徒には、生徒理解シートや個別の支援指導計画を活用し、組織的に支援や配慮を行った。



②生徒アンケート結果

人の困りごとや辛さを理解し、心配りや手助けをすることができた。



③成果と課題

教職員の17%がCと回答しています。生徒理解シートや指導・支援計画は整備されていますが、それらを生徒支援委員会や関係機関・保護者との連携等に活用することが今後の課題です。生徒は63%がAと回答しています。生徒一人一人を大事にする学級経営により、相手の気持ちを思いやり助け合える生徒が育っています。

今週の授業紹介



【3の2数学:斎藤先生】

パズルを使って三平方の定理の原理を捉えました。実物の操作を通して、実感的に理解することができました。



【2の2技術:渡邊先生】

トマトや郡山が産地の布引高原大根を題材に、作物の成長に必要な環境要因や管理技術について学習しました。

曜 日	主 な 内 容	学級	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
1日(月)	B5 給食○ 部活×	□調査書作成委員会 □安全点検日 □15:00完全下校	101	英語	国語	数学	理科	保体
			102	数学	英語	家庭	家庭	保体
			201	英語	国語	保体	社会	理科
			202	国語	保体	数学	道徳	英語
2日(火)	A6 給食○ 部活○	□日大東北高校一般入試 □定期テスト4範囲配付 □17:45完全下校	301	理科	社会	英語	数学	社会
			302	社会	数学	理科	英語	家庭
			101	社会	保体	英語	数学	美術
			102	英語	保体	国語	社会	理科
3日(水)	B6 給食○ 部活○	□生徒会総会学級討議(6校時) □全校集会(放送) □17:45完全下校	201	理科	数学	美術	英語	保体
			202	国語	社会	技術	技術	理科
			301	英語	美術	保体	理科	社会
			302	理科	国語	保体	英語	数学
4日(木)	B5 給食○ 部活×	□現職教育全体会議 □県立高校前期選抜出願(～9日) □16:30完全下校	101	国語	音楽	保体	道徳	英語
			102	理科	数学	保体	英語	国語
			201	数学	社会	国語	理科	英語
			202	社会	英語	音楽	数学	理科
5日(金)	A5 給食○ 部活○	□スクールカウンセラー来校 □17:30完全下校	301	英語	美術	保体	理科	社会
			302	数学	英語	理科	音楽	社会
			101	数学	社会	国語	理科	道徳
			102	社会	理科	道徳	音楽	英語
6日(土)	B5 給食○ 部活○	□調査書作成委員会 □安全点検日 □15:00完全下校	201	英語	国語	保体	社会	理科
			202	国語	保体	数学	道徳	英語
			301	理科	社会	英語	数学	社会
			302	社会	数学	理科	英語	家庭
7日(日)	A5 給食○ 部活○	□調査書作成委員会 □安全点検日 □15:00完全下校	101	理科	英語	家庭	家庭	数学
			102	数学	美術	社会	英語	国語
			201	国語	数学	技術	技術	社会
			202	数学	保体	美術	理科	英語
8日(月)	B5 給食○ 部活×	□調査書作成委員会 □安全点検日 □15:00完全下校	301	英語	社会	理科	数学	家庭
			302	社会	数学	道徳	理科	美術
			101	英語	国語	数学	理科	保体
			102	数学	英語	家庭	家庭	保体